

令和7年度東京都中学校ラグビーフットボール新人大会 実施要項

- 1 目的 東京都中学校によるラグビーフットボール大会を実施することにより、中学校でのラグビーフットボールのクラブ活動を育成すると共に、ラグビーフットボールに対する正しい理解と心身の発達に応じた技術の向上を図ることを目的とする。
- 2 主催 東京都教育委員会
東京都中学校体育連盟ラグビー部
東京都ラグビーフットボール協会
- 3 期日 令和8年1月11日～2月15日（日曜日または祝日）
- 4 会場 成城学園第2グラウンド 東大和市立第五中学校 明治学院中学校
成蹊大学けやきグラウンド 玉川学園記念グラウンド その他
- 5 参加資格 東京都ラグビーフットボール協会に加盟登録の中学校各チーム
東京都中学校体育連盟加盟の各中学校 及び 選手
(I部は中学校を主たる活動チームとして登録している選手であること)
- 6 競技方法 ・ I部／II部別のブロック制で行う。
・ ブロック終了後、「交流試合」を実施する。順位を決定することはしないが、8年度春季大会組み合わせの「シード校」選出の参考にする。
(8年度春季大会シード校は常任委員会で推薦し、顧問会議で決定する。)
・ 試合時間はI部が、「20分ハーフ」、II部は、「15分ハーフ」とする。（「シンビン」はI部5分間、II部4分間）
- 7 参加制限 ・ チームの登録人数は25人までとし、交替人数に制限は設けない。
・ 試合開始時において、人数が「12人」に満たないチームは、不戦敗とする。
- 8 競技規則 ・ 令和7年度日本協会制定のジュニアラグビー競技規則に基づく
・ 服装については、「服装規定」に基づくが、以下に注意点を記載する。
★出場選手においてはマウスガードを着用すること。
★ヘッドキャップ、ショルダーガード等は「WR」認定のものを使用する。
★ジャージの下に着用するアンダーウェアは、ジャージと同色、黒または紺のみとする。※白も規則では禁止されているので注意してください。
★ヘッドキャップの後頭部のひもの色は単色のものを使用する。
※華美の配色のものは使用しないように指導してください。
★短パンの下にロングスパッツを着用することは認められる。ただし、黒または紺のみとする。
- 9 表彰 特に表彰はしない。
- 10 大会参加費 9000円

- 1 1 参加上の注意 (1) チームには「コーチ有資格者」、「セーフティーアシスタント有資格者」が1名以上帯同すること。
- (2) I部・II部に2チーム出場チームは、本来I部に出場できるチーム中心選手やスターディングメンバー等がII部にも出場するなどの、誤解を招くような選手起用はしない。（やむを得ず、I部に参加する選手がII部にも出場しなくてはいけない場合は試合前に本部と対戦校に相談の上、承諾を得る。）
- * 人数不足の場合は、不戦敗とした上で対戦校の了承のもと、研修試合を実施することができる。また、いずれの場合にも試合出場時間70分以内を遵守する。
- (3) 試合球・タッチフラッグをチームで用意する。ボールパーソン・ウォーター・パーソンは各学校名入りのビブスを着用する。
- (4) 修学旅行や宿泊行事等の学校行事で物理的に選手が参加できない状況の場合、事前調査で申請があれば試合実施日等を考慮する。
- (5) インフルエンザ等の事情で試合が実施できない場合は不戦敗となる。

1 2 天候による試合の中止、延期について

- (1) 試合実施日に降雪があった場合には、実施を基本とするが、公共交通機関に著しく影響があり、選手および指導者の安全が確保できないと判断された場合、中止または延期となる。
- (2) 試合実施前日以前に降雪があった場合、グラウンドコンディションを会場責任者と前日までに協議し、実施または中止を判断する。
- (3) 試合中に雷光・雷鳴の現象のあった場合、会場責任者・レフリーで協議の上、一時的に試合を中断する。その後の対応は以下の通りとなる。
- ① 中断30分以内に再開が可能な状況になった場合、再開する。
- ② 中断30分以降天候の回復が見られない場合、中止となる。その上で以下のようないくつかの対応をとる。
- A：前半終了の前に再開不可能になった場合はノーゲームとする。（再試合が可能であれば実施する）但し、30分を待たずして当該チームの監督の了承があれば、その時点でノーサイドとして試合を成立させる。
- B：前半終了の後に再開不可能になった場合は、その時点で試合が成立したこととする。

令和7年12月5日

東京都中学校体育連盟ラグビーフットボール部
東京都ラグビーフットボール協会中学委員会